



大塚だより

令和7年12月1日

校長 木村 利男

子供たちに夢と希望を与えたデフリンピック

主幹教諭 石渡 麻衣

11月15日（土）～26日（水）の12日間、東京で第25回デフリンピックが開催されました。今回の大会は、デフリンピックが始まってから100年目という記念すべき節目であり、世界85か国から3,000人を超える選手が集まり、21の競技種目で熱戦が繰り広げられました。

『デフリンピックとは』

デフリンピックは、聴覚に障害のある選手のための国際スポーツ大会で、1924年にフランス・パリで第1回大会が開催されました。パラリンピックと異なり、競技中は音声による指示や合図を使わず、視覚的なサインや光によるスタート合図などが工夫されています。国際手話やジェスチャーが自然に飛び交う会場は、まさに「視覚でつながるスポーツの祭典」です。

『大塚ろう学校の取り組み』

本校では、2年前からデフリンピックに向けた調べ学習を進め、デフリンピアン（デフリンピックに出場する選手）との交流を通して大会の歴史や意義を学んできました。子供たちは「聞こえない人のスポーツ」を知り、スポーツを通じて世界とつながることの大切さを感じてきました。

そして迎えた大会本番。東京体育館で行われた開会式や閉会式には、本校から4名の児童が参加し、大舞台で堂々とパフォーマンスを披露しました。さらに、11月20日（木）には永福・城東・城南の3キャンパス合同で男子バレーボールの試合（日本VSアメリカ）を観戦。25日（火）には本校がハンドボールの試合（日本VSケニア）を応援しました。観戦に向けて、児童たちは応援ボードを作成し、サインエール（手話での応援）の練習にも力を入れました。当日は、日本チームの選手たちが最後まで諦めずに戦う姿に、子供達も教員も、そして会場の観客も一体となってサインエールで声援を送りました。

試合の様子を動画で見る機会はあったかもしれませんのが、実際に会場で選手の気迫あるプレーを目の当たりにし、熱気に包まれた空間を体験したことは、子供たちにとって忘れられない思い出になったことでしょう。スポーツを通して「挑戦すること」「仲間と支え合うこと」の大切さを学び、世界で活躍するデフリンピアンの姿に勇気をもらった12日間でした。

今回のデフリンピックを直に体験することができた子供たち。この経験が、未来への大きな一歩になることを願っています。数年後、大塚ろう学校から新しいデフリンピアンのスターが誕生する日が来るのでしょうか。楽しみにしています。



学びのひとこま －各キャンパスの活動から－

大塚本校～乳幼児教育相談 秋の遠足～

11月4日(火) 1歳児、2歳児グループで飛鳥山公園に行きました。秋晴れの気持ちのよい天気の中、子供たちはたくさん秋を見つけることができました。

初めにどんぐり拾い。例年よりも多くのどんぐりが落ちていて、みんな夢中になって拾っていました。ペットボトルに入れたどんぐりをお互い見せ合いながら、秋の自然を楽しんでいました。落ち葉や松ぼっくりを親子で拾う姿も見られました。

その後の散歩では、大きな石に登ったり、小さな丘を下ったりと、元気いっぱいに体を動かしました。途中、新幹線がたくさん見えるスポットにも立ち寄り、電車好きの子どもたちは大興奮。新幹線や電車が通るたびに歓声が上がり、目を輝かせて見つめていました。

公園に戻ってからは自由遊びの時間。大きな汽車や電車の遊具に乗って楽しむ子、近所の公園にはないような高いすべり台に挑戦する子など、それぞれが思い思いに親子遊びを満喫していました。

最後は、みんなでお弁当の時間。お友達と一緒においしくいただきました。大きな怪我もなく、楽しく過ごすことができた一日となりました。



あれは なに?



すべりだい



おべんとう

城東分教室～デフリンピック応援観戦～

11月20日(木)、永福分教室・城東分教室・城南分教室の3キャンパス合同で、男子バレーボールの試合を応援しながら観戦しました。観戦したのは日本対アメリカの試合です。幼稚部・小学部の子供たちは、応援に向けて応援ボードの準備やサインエールの練習に取り組んできました。

当日は、分教室を代表して3~6年生の子供たちがエスコートキッズとして試合前にコートに登場。自分よりも一回り大きなバレーボール選手とハイタッチし、記念撮影。この貴重な経験は、きっと子供たちの心に残ったことでしょう。

試合は最後のセットまでどちらも譲らない大接戦。1セット目は日本がリードしましたが、2セット目以降はアメリカにリードされ、大塚ろう学校応援団も必死にサインエールで応援しました。残念ながら、1-3で日本が敗れましたが、最後まで手に汗握る大熱戦で、見応えのある試合でした。

城東の子供たちは、先週から始まったデフリンピックの開会式や試合の様子を動画LIVEで視聴していましたが、実際に自分の目で見る試合は迫力があり、周囲の応援の熱意に圧倒されたようです。また、セットの合間にアメリカのろう者に声をかけ、一緒に写真を撮ってもらったり、日本の「ありがとう」の手話を教えてあげたりするなど、国際交流を楽しむ姿も見られました。子供たちに希望と夢を与えてくれたデフリンピック。選手たちの今後の活躍に期待しています！



キャリア教育・キャリアパスポートについて

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を「キャリア発達」といいます。そして、児童一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲、能力を育てる教育が「キャリア教育」です。大塚ろう学校のキャリア教育では「自分を大切にし、自分の進路を含めて、自分のことを自分で決める力を育てること」を大切にしています。このキャリア教育の一環として、各キャンパスの小学部高学年では「先輩と話す会」「職業体験」を実施しています。これらの体験では、世の中にはいろいろな職業や生き方があることを知り、学ぶことや働くことの大切さを理解すること、将来の目標や希望をもち、その実現のために今しなければならないことを考え努力しようとする意欲や態度を育てることをねらいとしています。

小学部では、4月の保護者会で説明したように、今年度よりキャリアパスポートの活用を始めています。キャリアパスポートとは、学校での学習活動の記録をファイルに蓄積して成長の記録とするもので、お子様が自ら学校生活や日常生活を振り返り、その成長を自己評価したり、これから生き方を見通すために活用するものです。ファイルする中身は、前期・後期のめあてと評価、がんばりカードチェック表、行事の作文、先輩と話す会や職業体験のお礼の手紙等です。お子様がこれらの学習活動の記録を学校から持ち帰った場合はぜひ御家庭でファイルし大切に保管してください。

(※ファイルは御家庭で御用意ください。)



永福分教室～防災教育講演会～

11月19日（水）に日本赤十字社の方をお招きして、小学部4年生から6年生を対象に「防災教育講演会」を行いました。はじめに赤十字について説明がありました。赤十字は、「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」を目的としているとのことです。永福分教室は、青少年赤十字に加盟しており、「児童・生徒がこの目的を行えるように学校での教育を児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びとの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育で行う」ことが目的ですという説明がありました。そのあとは、首都直下地震が30年以内に70%以上の確立であること、その時に気を付けることについて、スライドを見ながら確認しました。児童も今までの避難訓練などの学習を基に積極的に発言していました。また、阪神淡路大震災や熊本地震、東日本大震災などの被害の様子を写真で確認しました。大きな災害が起ると避難しなければならないこと、その時は生活が制限されることなどの話を聞きました。最後に、身近なもので災害で役立つグッズを作ろう！ということで、新聞紙スリッパを作る体験をしました。いざというとき役立つように、1枚の新聞紙を折って、簡単なスリッパを作りました。代表の児童は、「新聞紙スリッパ作りが楽しかったです」とお礼の言葉を伝える際に感想を言っていました。



防災についてお話を聞きました



新聞紙スリッパづくり



お礼を伝えました

12月の行事予定

日	曜日	本校	城東分教室	城南分教室	永福分教室
1	月		安全指導日・安全点検日 児童朝会(小)	安全指導日・安全点検日 避難訓練(近隣火災)	安全指導日・安全点検日 児童朝会(小)
2	火	安全指導日・安全点検日 小学部朝会(小) SSW 来校日		劇発表会予行、保育園交流	
3	水	猪狩先生とあそぼう(幼)	動物園遠足(幼)	振替休業日	SC 介護等体験 委員会(小高)
4	木		リオン		理研 動物園遠足予備日(幼) 介護等体験
5	金	移動教室(小3, 4) SC 来校日	動物園遠足予備日(幼) 移動教室(小3・4)(8:20集合) ALT(小)	13:00 下校	保護者講座「聴覚障害当事者」 移動教室(小3, 4)
6	土			劇発表会 11:30 下校 幼3就学面談	
7	日				
8	月	芸術推進事業(小6)			SSW
9	火	ブルーム・リオン	城東特支との交流(小高)		
10	水	第2回学校公開	クラブ(小高)	授業参観日	健康相談 14:00
11	木	月曜時程(小3は6時間)	10:00健康相談 理研		ブルーム 就学体験(小5・6)
12	金	ALT 来校日			保護者手話講座⑧
13	土				
14	日				
15	月			図書館お話し会	
16	火	リケン 冬のお楽しみ会(乳相)	避難訓練(地震)		リオン しゅわえもん(小)
17	水	避難訓練 委員会(小高)	委員会(小3~6)	聴力測定	SC クラブ(小高)
18	木	健康相談	誕生会(幼) ブルーム	健康相談 12:00~13:00	藤原先生と遊ぼう(幼)
19	金	SC 来校日 ALT 来校日	お話し会(小) 保護者会(小) 職業体験(小6)		ひよこ手話講座⑦ 幼・小合同遊び 11:10~11:40
20	土			臨時保護者会	
21	日				
22	月	芸術推進事業(小6)			
23	火		四大小との交流(小3)		お楽しみ会(幼)
24	水	冬のお楽しみ会(幼) 13:30下校(幼)	お楽しみ会(幼) そらまめスポーツ大会、 そらまめ集会(小) 13:30下校(幼)	冬のお楽しみ会	13:30 下校(幼)
25	木	学部集会 短縮授業 (幼)11:30(小)13:40 下校	学部集会(幼・小) 11:30(幼)13:40(小)下校	学部集会 11:30 下校	学部集会(幼・小) 11:30(幼)13:40(小)下校
26	金	【冬季休業始】			
27	土				
28	日				
29	月				
30	火				
31	水				

*SSW:スクールソーシャルワーカー(東京都聴覚障害者自立支援センター) *SC:スクールカウンセラー